

# PRESS RELEASE

2021年7月12日

報道機関各位

## 「パラオ学びの旅」国際協カツーリズムづくりプログラム 取材のお願い

### おきなわ SDGs 国際協カネットワーク形成プログラム／おきなわ SDGs ユース

【日時】2021年7月17日(土)10:00-16:30

【会場】JICA 沖縄 セミナールーム 201

独立行政法人国際協カ機構(JICA) 沖縄センターと NPO 法人レキオウイングスは共催して、沖縄県での NGO と企業との連携を促進する「おきなわ SDGs 国際協カネットワーク形成プログラム ～国際協カに向けた企業×NGO の連携～」を行なっています。同プログラム内の「平和分科会」では、(株)国際旅行社が実施した、沖縄と縁のあるパラオ共和国への「慰霊の旅」に続く取り組みを企画し、沖縄県内の高校生・大学生を派遣できるツーリズム作り、現地での交流や、パラオと沖縄の歴史的・文化的つながりを学ぶ人材育成の機会を提供することを目指し、活動しています。今回のイベントでは、おきなわ SDGsユース(国際協カの担い手を目指す県内の若手人材)を対象に、パラオに焦点を合わせ、太平洋戦争・沖縄戦、日本の国際協カ、沖縄とのつながり、ツーリズム、等の講義を行なった上でグループワークを行ない、パラオと平和教育に関する次世代の理解と学びを深めるプログラムを実施します。

つきましては、7月17日(土)10時より標記のプログラムを行いますので、報道機関各位におかれましては取材を検討くださいますようお願い申し上げます。詳細は別紙をご確認下さい。なお、ご来場の際は感染症予防のためマスクの着用をお願いいたします。感染症予防の観点から、状況によっては開催日延期の可能性がありますことをあらかじめご了承下さい。

以上

別紙:プログラム概要

お問い合わせ	
 独立行政法人国際協カ機構 (JICA) 沖縄センター 住所: 〒901-2552 沖縄県浦添市字前田 1143-1 電話: 098-876-6000(代表) 担当: 服部 将之 メール: Hattori.Masayuki@jica.go.jp	 NPO 法人 レキオウイングス 住所: 〒901-2121 沖縄県浦添市内間 2-21-30-405 電話: 098-943-8919(平日: 9:30~17:30) 担当: 串間 武志 メール: info@lequiowings.org

＜おきなわSDGs国際協力ネットワーク形成プログラム＞  
＜おきなわSDGsユース＞

【平和分科会】「パラオ学びの旅」国際協カツアーリズムづくり



## 提案背景概要

本事業は、歴史的・文化的につながりが深いパラオ共和国と沖縄の人的交流を促進し、太平洋島嶼地域の発展を担う若い世代のグローバルな視点の醸成を目的とする人材育成事業である。

パラオはスペインとドイツによる植民地支配を経て、1914年から1945年まで日本の委任統治下となった歴史がある。南洋群島（グアムを除くマリアナ諸島、カロリン諸島、マーシャル諸島）を管轄する南洋庁本庁が設置されていたことから、パラオには特に多くの邦人が移住しており、その約半数は沖縄県出身者だったと言われている。そのため現在も沖縄の名前（ヤマシロ、ヒガなど）をもつ人々や、現地の言葉としてそのまま使用される日本語など、当時の様子を伺わせる要素が色濃く残っており、日本のみならず沖縄にとって馴染みの深い地である。

しかしながら、現在両地域のつながりは薄れつつある。パラオで行われる慰霊祭には沖縄から墓参団が定期的に参加していたが、参加者の高齢化に伴い昨年2018年に終了した。また、時間の経過とともにパラオと日本・沖縄の関係を知らない若い世代が増え、パラオ語に混じる日本語もそれとは知らない者が多くなった。加えて、沖縄からパラオへ若者が渡航する機会がほとんどなく、南国の環境や移民ルーツなど多くの共通点を活かさないまま世代を超えた交流のバトンタッチができていないのが現状である。

以上の点を踏まえ、本事業はパラオと沖縄の歴史的・文化的側面に着目し、平和・観光・環境・国際理解を学べるツーリズムづくりを通して、太平洋地域のプレイヤーのひとりとして課題解決に向けた多角的な視点を備えた人材の育成を目指すものである。

## ● 事業名

「パラオ学びの旅」国際協カツーリズムづくり

## ● 目的

- ・ 太平洋島嶼地域における人的交流の活性化
- ・ 沖縄・パラオ間の歴史および文化に対する理解の促進
- ・ グローカル・グローバルな視野を持った人材の育成

## ● 概要

南太平洋地域（パラオ共和国）に沖縄県内の高校生・大学生を派遣できるツーリズム作り、現地での交流や、パラオと沖縄の歴史的・文化的つながりを学ぶ人材育成の機会を提供する。

## ● 対象参加者

研修参加者：SDGs達成に向けた次世代おきなわ国際人材育成プロジェクト ～沖縄SDGsユース～ 9名

## ● 事業主催者・支援団体

### 【事業主催者】

- ・ 特定非営利活動法人 レキオウィングス
- ・ リボルブ

### 【支援団体】

- ・ 株式会社 note
- ・ 株式会社 国際旅行社（ITS）
- ・ 特定非営利活動法人 沖縄平和協力センター（OPAC）
- ・ 国際協力機構（JICA） 沖縄国際センター

# おきなわSDGs国際協力ネットワーク形成プログラム

独立行政法人国際協力機構（JICA）沖縄と、特定非営利活動法人レキオウィングスが共催して実施されているプログラムです。

誰一人取り残さない社会を目指すための「持続可能な開発目標（SDGs）」実現のため、沖縄県内の国際協力を担う団体（NGO、企業等）が協働し、組織力強化、人材育成、国際理解・開発教育などの事業活動を提案しています。

## 持続可能な開発目標（SDGs）

SDGs（Sustainable Development Goals）とは、2015年に国連加盟193国によって採択された「持続可能な開発目標」です。

人間、地球及び繁栄のための2030年までの行動計画として、17の目標と169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない（no one will be left behind）」ことを誓っています。

